



議会のうごき

ACTION

- 9月**
23日(日) ◆第1回和水町町民運動会
25日(火) ◆夏まつり盆踊り大会実行委員会
26日(水) ◆春富財産区現地視察
29日(土) ◆神尾保育園運動会
30日(日) ◆第1回ねりんピック・メモリアル大会
- 10月**
1日(月) ◆山太郎祭実行委員会
3日(水) ◆総合計画後期基本計画審議会
4日(木) ◆社会福祉協議会理事会
◆ 郡議長会定例会
5日(金) ◆広報調査特別調査委員会
6日(土) ◆菊水ひまわり園運動会
12日(金) ◆第29回金栗四三翁マラソン大会
◆ 第2回実行委員会
◆ 戦国肥後国衆まつり実行委員会
14日(日) ◆第6回グリーンパークファイブ
環境&スポーツフェスタ
17日(水) ◆広報調査特別調査委員会
18日(木) ◆第10回和水川11舟ペロン大会
◆ 第3回企画委員会
◆ 郡議長会定例会
19日(金) ◆老人クラブ健康福祉祭
20日(土) ◆城北ブロック消防広域化協議会
22日(月) ◆行政視察研修
23日(火) ◆第1回せきすい斎苑連絡協議会
31日(水) ◆全員協議会
- 11月**
3日(土) ◆老人クラブ運動会
4日(日) ◆第29回金栗四三翁マラソン大会
6日(火) ◆議会議員研修会
8日(木) ◆菊水・三加和遺族会
9日(金) ◆一般国道443号外道路整備期
成会玉名・鹿本振興局要望
10日(土) ◆精粹園秋まつり
◆ 和水町小中学校音楽会
11日(日) ◆きくすい荘40周年記念式典
◆ 和水町文化祭
14日(水) ◆ 町村議長全国大会及び郡議長
研修
18日(日) ◆山太郎祭
25日(日) ◆秋の収穫祭(肥後元氣村)
◆ 関西和水会
26日(月) ◆小中一貫教育研究推進校研究
実践発表会
27日(火) ◆議会運営委員会
◆ 全員協議会
28日(水) ◆町村議会広報研修会
- 12月**
2日(日) ◆和水町消防部長及び年末警戒
指揮者会議
4日(火) ◆和水町古墳祭第2回実行委員会
6日(木) ◆議会運営委員会
14日(金) ◆平成24年12月定例会(上程)
◆ 全員協議会
17日(月) ◆平成24年12月定例会(一般質問)
◆ 各常任委員会
20日(木) ◆平成24年12月定期会(審議・採決)

委員長	小山 暁
副委員長	豊後 力
委員	荒木 拓馬
委員	松村 慶次
委員	中村 一博
委員	蒲池 恭一

編集委員

広報委員 荒木拓馬

傍聴席から一言



柳原 志保氏

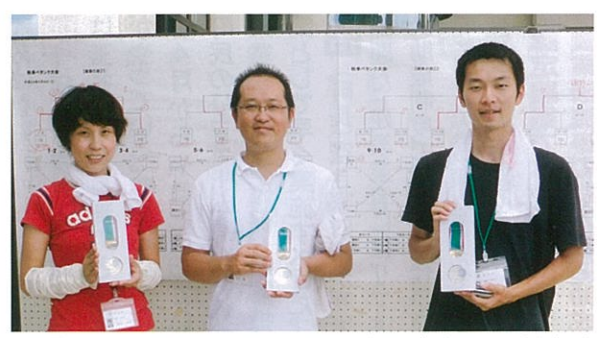
(和水町地域おこし協力隊
宮城県多賀城市出身・東吉地在住)

私が議会を傍聴させてもらうのは今回で2回目です。9月に初めて傍聴させてもらった時に和水町の今の課題や現状など知る事が出来、町長や役場のトッポの方の生の声を聴けてとても勉強になったからです。

和水町地域おこし協力隊として遠く宮城県から移住して8カ月がたちました。町の様々な行事や地域づくりに参加やお手伝いをしてきましたがまだまだ知らないことだらけです。ですからこの議会傍聴も和水町を知る大切な場所だと思っています。

議会を傍聴するなんて宮城にいた時は一度もありませんでした。協力隊にならなければおそらくこの場所に行くことはなかったと思います。でも来てみたら和水町への熱い思いをもった議員さんの懸命な姿と答弁する町執行部の真剣な態度にこれは町民の皆さんに見てもらわべきと思いました。和水町の素晴らしい未来は町民の皆さん一人一人の意識にかかっていると思います。

今回も傍聴人は数名でした。是非お時間が許すなら一度傍聴



町のイベントに参加し活躍する和水町地域おこし協力隊

席でこの空気を感じてください。そして感じた事を議員さんに伝えてください。そうすればもつとよい議会ひいてはよい町になると思います。私も協力隊として議員さんとは別の角度から一緒に和水町を元気に盛りあげていきたいです。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、ご家族お揃いで、新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は異常気象による集中豪雨が阿蘇地方を襲い今迄かつてない、人命を奪う大きな災害をもたらした、下流の地域にも洪水、浸水により大きな被害となり、あらためて自然被害の恐ろしさを感じさせられました。年末には衆議院の解散、総選挙が行われ、政権が民主党から自民党へとかわり、TPP、原発問題や、消費税増税、経済再生、外交など大きな問題がかかっていますが、今後の政権運営に期

待したいところである。

さて、12月議会は14日から20日まで行われた執行部から提案された、補正予算、条例の一部改正などについて承認可決されました。一般質問は2名と少数の登壇となりましたが、社会教育、農業の問題について、奥の深い質問となった。昨年は町の行事である、町民体育祭が合併7年目にしてようやくまとまって一力所で行われました。これが出来た事はほんとうに大きな進歩であり、今後も行事等の一本化は大事なことです。町民の皆様は協力をお願いしたいものです。

已年である今年が町民にとって飛躍の年でありますようご祈念申し上げます。

広報委員 荒木拓馬